

平成29年度 学校関係者評価報告書

平成29年度の総括として業界関係者2名、在校生保護者1名の各評価委員、本校職員5名により学校自己評価を基に学校関係者評価委員会を開催しました。会議の概要、学校関係者の意見と学校の取り組みは次の通り。

I 概要

1. 日時

平成30年6月15日(金)15:00～17:30

2. 場所

専門学校 広島自動車大学校

3. 参加委員

外部関係者(学校関係者評価委員)

- ・一般社団法人 広島県自動車整備振興会 指導部 次長 相原 寿直 様
- ・トヨタカローラ広島株式会社 サービス部 技術課 次長 平尾 憲吾 様
- ・在校生保護者委員 1名

本校関係者

- ・本校職員 5名 (豊原、木原、富田、小田、藤井)

4. タイムスケジュール

15:00～ 開会挨拶

15:10～ 授業、実習風景及び校内設備等の見学。卒業生アンケート・企業アンケートの閲覧。

16:15～ 学校関係者評価委員会会議。事前に配布している学校自己評価その他関係資料を基に委員からの学校評価(特に評価点の3点未満の項目について)質疑応答、意見交換。

II 学校関係者評価委員からの質問と学校からの回答と取り組み

1. 教育理念の項目について

[委員からの質問]

- (1) 特に問題点はない。

(学校側から)

- (1) 建学の精神、教育目的を基に、技能資格取得訓練を通して、まずは学生が心、すなわち考え方、心の持ち方を明確にし、具体的な行動の訓練を学校生活の中で取り入れる。つまり、お客様を意識した言動の取れる人材、更には社会人としての基本的な事柄を身につけ、実社会での即戦力化を目指した人材育成を行うとともに進化する技術及び企業ニーズに柔軟に対応して行く。
この理念を毎年夏休みに実施している保護者会にて保護者等に周知している。

2. 教育活動・教育環境・学習成果の項目について

[委員からの質問]

- (1) 授業評価の実施、評価体制はあるかの項目が 2.9 から 3.3 になっていますがどんな対策を実施されましたか。
- (2) 施設・設備は教育上必要性に十分対応できるように整備されているかの評価が 2.6 から 3.0 となっていますが何か購入されたのですか。
- (3) 防災に対する体制は整備されているかという項目も評価 2.8 から 3.5 へ上昇していますが、どのような対策を行われたのかお聞きしたい。
- (4) 卒業生の社会的な活躍や評価を把握しているか、卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校教育活動の改善に活用されているかの評価が共に 2.7 点がそれぞれ 3.2 と 3.0 になっていますが、どのように改善されましたか。

(学校側からの回答)

- (1) 学生による授業評価アンケートを実施しており評価の低い項目については、29年度より新たに始めた教職員の自己申告目標の中に取り入れた事と、テスト以外の評価項目の基準を再度検討し各教科統一いたしました。
- (2) 校舎は古くなっていますが、安全面等を考慮し適宜補修や修理を施しております。設備においては教科書との照合を行いながら教材をそろえています。金銭的な事もあり、必要性、重要性を見極め計画的に必要なものは購入できる体制になっております。
さらには日産自動車(株)の指定校に認定され、新型車やCVTなどの教材提供を受け授業で活用しています。また、授業内容を充実させるためWi-Fiを一部導入し試験的に運用しています。
その他の課題といたしましては、来校者に学校までの順路がわかりにくいのではという意見がありましたので、オープンキャンパス時などに案内の看板を設置することを検討しています。
- (3) 防災避難マップを各教室に掲示するとともに、入学時のオリエンテーションでは避難場所に実際に学生を案内し確認してもらいました。また、学校近くのアパートで一人暮らしを行っている学生はアパートからの避難場所も確認をさせています。
その他、28年度は消防署に依頼して教職員の消火訓練を行いました。29年度は消防署の指導の下、全校生徒での避難訓練を実施し消火器を使った消火訓練も行いました。
30年度も5月14日に消防署の指導の下、全校生徒での避難訓練をすでに実施しました。
- (4) 就職担当者による10年前の卒業生からの就職先在籍調査を行っております。
卒業生の活躍や評価は、就職担当者が企業訪問時に情報を入手するようしており、数多くの卒業生が活躍している様子等、朝礼で発表しておりますし、卒業生の活躍が新聞や雑誌の記事に取り上げられたことなどの情報を在學生に紹介しております。
卒業生の入社後の技術面やモラル・マナー等の評価を把握し、評価の低い点をカリキュラムに反映させるため、企業へのアンケートを引き続き実施してまいります。

3. 学生支援

[委員からの質問]

- (1) 課外活動支援は2.8となっているが、どのような支援をされていますか。
- (2) 学生の健康管理を担う体制があるかという項目の評価点が2.4から2.7へと少し上昇されていますね、何か対策をされましたか。
- (3) 卒業生への支援体制があるかという項目の評価点が2.8と低いが、卒業生への支援は難しいですか。

(学校側からの回答)

- (1) 現在、主な課外活動については、カート同好会が活動しており、その活動に対する支援をおこなっております。支援内容は走行会には原則として職員2名以上が同行し安全面に配慮するとともに、部品や燃料の支援を行っていますので、会員の負担はかなり軽減されているものと思われます。
- (2) 毎年、春に健康診断を実施しているが、保健室が無いためどうしても評価点は低くなってしまいますが、気分が悪くなった時等に横になれるようソファベッドを購入し、怪我などで足の悪い学生が困らないように一部ではありますがトイレを洋風に改装いたしました。毎日の朝夕のホームルームでは担任が健康状態の確認を行っています。また、職員室に隣接の病院の連絡先と地図の一覧表を掲示しておりましたが、各教室にも配置し学生が日ごろから確認できるようにしました。
また、健康面を考慮し、なるべくバランスの良い食事をとるように促しています。
29年度は府中公民館で減塩推奨の食育勉強会がありましたので1年生全員参加しました。参加した学生には良い影響があったと感じております。しかしまだまだ昼食時にカップ麺を食べている学生が多く見受けられますので、健康面に気をつけるよう啓蒙する掲示物を作成していきます。
- (3) 学校としましてはどのような支援が卒業生にできるかを日々考えており、卒業生の再就職の斡旋や相談には就職担当及び各教員が個別に対応しています。また学校ホームページに卒業生相談窓口を開設し、卒業後も色々な相談及び支援を行える体制を整えました。
29年度はカート同好会OBが耐久レースに参戦したいとの申し出を受け、現役同好会員と職員で支援をおこないました。
さらには2級の全免申請や資格免状の再発行などの手続きを学校で実施しており、これも卒業生支援の一環ではないかと考えています。
1級コースは卒業後も口述試験の対策授業を実施しています。

[保護者委員からの意見]

- (1) 課外活動については、カートもよいが時代背景からエコランレースやソーラカーレースなども話題性があると思いますがいかがでしょうか。
- (2) 健康面についてですが、私の息子は体を動かす(運動する)ことが好きなのですが、運動する機会が無いと言っていましたので、公民館とかが主催する体を動かすような教室(催し)などがあれば、紹介して頂ければ良いと思う。

(学校側からの回答)

- (1) エコランレース・ソーラカーレースについては、費用等の事があるので、すぐ即答はできませんが参考にさせていただきます。課外活動支援につきましても、学生の希望を尊重できかつ魅力ある学校生活をアピールできる活動を支援していきたいと思っております。
- (2) 運動については通常の授業カリキュラムの中にはありませんので、年2回(春・秋)の合宿研修でソフトボール、サッカーや登山などの運動をするようにしておりますが、日頃での運動不足については公民館等のHPにて確認をとり紹介できるような教室(催し)があれば、紹介するように致します。

4. 学校運営

[委員からの質問]

- (1) 特に問題点は無い。

5. 学生の受け入れ募集

[委員からの質問]

- (1) 特に問題点は無い。

6. 財務・法令順守・社会貢献

[委員からの質問]

- (1) 社会貢献・地域貢献の項目で学校の教育施設を利用した社会貢献・地域貢献が2.8、学生のボランティア活動奨励、支援しているかの評価が2.3、地域に対する公開講座・教育訓練の受託を積極的に実施しているかの評価も2.5と低いながらも貢献できないですか。

(学校側からの回答)

- (1) 現在行っているボランティア活動は毎年4月に全学生による献血を行っています。献血協会の方から毎年感謝されているので継続していこうと考えています。また夏休み前の大掃除では、学校横の側溝の溝掃除を行ったりリクレーションで利用する近くの公園への行き帰りにはゴミ拾いをしながら行くようにしています。
地域に対する公開講座・教育訓練の受託に関しましては、28年に高等学校からエンジンの分解組み付けの実習依頼があり実施いたしましたし、高校からの依頼があれば現地に職員を派遣し出張授業をおこなったりしています。今後もこのような依頼がありましたら積極的に受けたいと考えています。
また、以前は警察署からの依頼で交通安全のチラシ配りをおこないました。毎年夏休み前には警察署の方に交通安全教育を依頼しており、できる事がありましたら協力いたしますので連絡をくださいと伝えております。

[保護者委員からの意見]

- (1) 地域貢献についての意見ですが、町内の清掃や溝の掃除をおこなっておられるようですが、車関係の学校なので車に関することで貢献できればよいですね。たとえばカーブミラーの清掃などしてみてもいいでしょうか？話題性もあり地域に貢献できる事柄だと思います。

(学校側からの回答)

- (1) カーブミラーの清掃は我々の考えつかなかった良いご提案なので今後の地域貢献の材料として早急に関係する部署に話をするように致します。

7. その他の意見交換

[保護者委員からの意見]

- (1) 息子が高校2年生と3年生の時と2回ほどオープンキャンパスに参加し御校のアットホームな雰囲気が入りに入り入学させたのですが、献身的な指導をしてもらい感謝しています。学校として全員就職、2年生・4年生は国家試験の全員合格が目標だと思いますので、引き続きお願いします。

(学校からの回答)

- (1) おっしゃるとおり、本校の最大の目標は全員就職と全員合格なので誰でも知っているような有名企業への安定就職が出来ることや国家試験の合格率の良さなどをアピールできるよう引き続き努力してまいります。

[企業委員からの質問]

- (1) 採用活動の中で御校の出身の学生はすごく良い子ばかりです。すばらしい学校ですが入学生が少なくなっている所以对策が必要かと思ひます。御校が高校訪問をされる際に私達も何か協力できることがあれば協力します。

(学校からの回答)

- (1) ご指摘のとおり、定員充足率はここ数年低下しております。少子化や小・中・高生の自動車に対する興味の薄れ、大学全入時代と要因は多々ありますが、高校への出張授業やガイダンスなど積極的に取り組んで入学生の増加を目指しております。
すでに就職を考えている高校生に対しても安定就職が出来ることや国家試験の合格率などをアピールし本校に興味をもってもらえるよう努力しておりますが、経済的なことから就職に進みます。できれば企業での奨学金制度、メーカー校のようなディーラー推薦制度などが本校にもあればと思い、各企業様に協力をお願いしております。また、高校1年2年生を対象とした早くから自動車に興味を持ってもらえるような活動をより積極的に実施していきます。
また、興味を持ってもらう際に企業様の最新の車や最新の技術についてご協力いただける事柄がございましたらよろしく願いいたします。
さらにディーラーの工場見学を兼ねた出張型のオープンキャンパスなども計画しておりますので、その時はご協力のほど宜しくお願い致します。

[企業委員会からの言葉]

- (1) 昼食時のカップ麺についてですが、一人暮らしの学生はどれぐらいいるのですか？
カップ麺がおいしいからではなく、安くすますためにカップ麺を食べているのでしょうか。

(学校からの回答)

- (1) 一人暮らしの学生は約6割になります。また奨学金制度を利用している学生も4割と多く、生活費を切り詰めている学生がほとんどです。カップ麺は安価で量的にも満腹感が得られ、寒い時期には体も温まりますので多くの学生が昼食に選んでいるようです。しかし学生の健康管理の面からすれば、カップ麺を毎日食することはよくないと思いますし、学生本人も少なからずその点は認識していると思います。本校としてもバランスのとれた食事を心がけ、自分の体調管理を怠らぬように指導していこうと思っています。

8. 最後に

[委員から]

- (1) 今回の質問に対する的確な回答と改善内容をお聞きし、学校全体で一生懸命30年度に向け取り組んでおられる事が良く分かりました。今後も学生の為にさらに良い学校にしてください。
- (2) 御校の卒業生はすばらしい子ばかりです。みなさんお忙しいとは思いますが、これまでと同様によりよい学生を数多く自動車業界に送り込んで下さい。
- (3) 弊社でお役に立てることがありましたら協力いたします。

III 総評

上記の内容は委員からの質問に対する学校側の回答のみ記載させて頂きましたが、これ以外にも数多くの意見やお褒めの言葉を頂く事ができ、本校の教育活動は適正であると考えています。

今後とも時代に即した教育活動・学校運営を行い、**共育**(我々教職員は、多くの事柄を学生から学び教え、共に育む)活動の改善に取り組んでいく。

以上